

## 【新規受贈資料紹介】「望月コレクション」2—他宗派僧侶・文人その他墨蹟編—

塚田 博

### はじめに

前号につづき、神奈川県横須賀市在住の望月惟司氏寄贈資料について報告する。前号では、望月コレクションの中核を成す資料群として、「黄檗関係」114名・219件の資料を紹介した<sup>(1)</sup>。その後、搬入作業は令和3（2021）年4月まで行われ、墨蹟類については令和3年度で受け入れを終了した。

本稿では、その後の整理作業を受けて、「他宗派僧侶」「文人その他」を引き続き報告するものである。前号と同じく、作者1名に対して作品何件という概要のみにとどめた。なお、前号では「他宗派僧侶」83件、「文人その他」168件と記したが、その後の整理作業で数に若干の異動が生じたことを御容赦願いたい。

### 他宗派僧侶

後掲「他宗派僧侶墨蹟 資料目録」にNo.1～64まで90件の資料を示した。書画類は近世初頭から近現代までの僧侶63名・89件の資料から成る。内訳は、臨済宗40名・59件、曹洞宗13名・20件、真言宗2名・2件、日蓮宗2名・2件、時宗2名・2件、聖徳宗（法相宗）1名・1件、明僧1名・1件<sup>(2)</sup>、禅僧（宗派未詳）2名・2件<sup>(3)</sup>となる（対幅等も含まれるので「件」とする）。なお書画ではないが、No.64に『天台四教集解備忘略』（和綴本）を便宜上取め、計90件とした。

当館に関わる禅宗関係としては、臨済宗では大徳寺や妙心寺などの本山住持や、宗派の管長などを務めた著名な僧侶が目玉を引く。曹洞宗については、本学ともっとも関りの深い宗派であるので、以下その人物について簡述しておく。

No.13牧庵鞭牛：三陸地方の飢饉に接し交通不便地域だった三陸の道路開削事業に尽力した。遺墨は希少と目される。

No.16桃嶺義仙：良寛修行の寺・備中玉島円通寺15世。

No.18慧門禅智：永平寺中興の祖と称される玄透即中に近侍し、古規復古などの事業を補佐した。

No.22回天慧杲：宇治興聖寺28世。機峰峻厳な禅風で風外本高と並び称され、幕末期の宗門を支えた。

No.27旃崖奕堂（諸嶽）：明治になってから最初の總持寺住持（独住1世）として維新期の激動の時代に対処した。

No.29晦巖頭高（辻）：曹洞宗大学林専門学本校（現駒澤大学）初代総監。駒澤大学内の「献鐘碑」碑文を撰文。

No.50祖学泰禅（熊澤）：大本山永平寺73世として25年住山し、道元禅師700回大遠忌を挙行した。

No.56天籟芳山（赤間）：神奈川県茅ヶ崎市海前寺住職。

No.57雲外良憲（赤星）：神奈川県茅ヶ崎市宝積寺住職。

No.58瑞岳廉芳（丹羽）：大本山永平寺77世。中国・欧州など積極的に海外訪問を行い、ヨハネ・パウロ2世など各地の宗教指導者と会見した。

No.59禅月翠巖（余語）：神奈川県南足柄市最乗寺に住山。駒澤大学内の「黙仙寮跡」碑文を撰文・揮毫。

No.60大逸久雄（安達）：神奈川県伊勢原市洞昌院住職。

No.61宝円全鏡（館）：近年の曹洞宗を代表する尼僧。

これらの近世曹洞宗の名僧、近現代の両本山貫首（永平寺・總持寺住持）、本学初代総監などの墨蹟が拡充できたことは、当館にとって意義のあることである。なおNo.56・No.57・No.60は、望月氏と親交のあった神奈川県内の曹洞宗寺院の住職とうかがっている。またNo.58丹羽廉芳禅師とも交流があったということである。

本学の歴史に関する資料として特筆すべき資料はNo.7 陳道栄であろう。陳道栄は明の禅僧で、駒込吉祥寺にあった曹洞宗の学林を「旃檀林」と命名したという。旃檀林は本学の淵源として位置付けられ、吉祥寺の山門に掲げられている「旃檀林」の扁額は陳道栄の揮毫と伝えられている（当館ではそのレプリカを展示）<sup>(4)</sup>。陳道栄の筆跡は作例が少ないため希少性は高く、本学の来由との関係から重要な収蔵品となるであろう。望月氏から最初に寄贈の連絡を受けた時、陳道栄の書があることを強調されていたことを筆者は記憶している。

## 文人その他

望月コレクションには僧侶以外にも多様な墨蹟資料が存在する。これらを後掲「文人その他墨蹟 資料目録」にNo.1～126まで165件を示した。多種多様な人物が含まれているため、全てを「文人」の概念に包括することは無理があり、また未詳の人物も含んでいるので「その他」の語を付し、僧侶以外の人物を便宜上「文人その他」と表記したことをご了承ください。

中世から近現代に至るまで文化的・政治的に活躍した著名な人物が多いのが注目される。しかし人物が判明している者はNo.1～100の100名である。No.101～126<sup>(5)</sup>は筆者の力量及ばず不明であり、引き続き調査を進めていく必要がある。不明分には、僧侶と思われる者も含まれるが断定は避け、「他宗派僧侶」ではなく本項目に仮に分類した<sup>(6)</sup>。中にはNo.54大田垣蓮月のように僧侶とも文人とも捉えられる人物もいるが、一般的に認知されている分類とした。法体となった者もこれに準じた。No.63長三洲・No.78大内青巒・No.79井上円了など本学と縁の深い漢学者・仏教学者などの書が収蔵できたことも意義深い。

当館では仏教や禅・禅文化関係資料の収集に注力してきたため、「文人その他」に分類される資料は今まで積極的に収集してこなかった。これらは個々の作品では当館の特徴である仏教・禅に結び付けることは難しい。しかし文人には、仏教や禅に造詣の深い者も多いので、僧侶遺墨など多彩な望月コレクションと併用して活用することができるであろう。

## おわりに

筆者は前号で黄檗関係の資料について、「歴代山主の墨蹟が、開創当初から近現代の山主に至るまで大方網羅されている。」「禅の墨蹟資料・禅文化資料として高く評価されるべき資料群であり、こうした墨蹟が体系的に収集できたことは、国内外に対して誇ることでできるコレクションとなるといっても過言ではない。」と述べた。これらに今号で紹介した黄檗関係以外の資料を加えることにより、よりヴァリエーションに富んだ博物館活動を展開していきたい。

前号文末でも述べたが、望月氏の資料受贈には心より敬意を表し謝辞を申し上げる。「望月コレクション」を活用しての当館及び本学の学術情報の発信・社会的還元に努める活動に一層邁進する所存である。

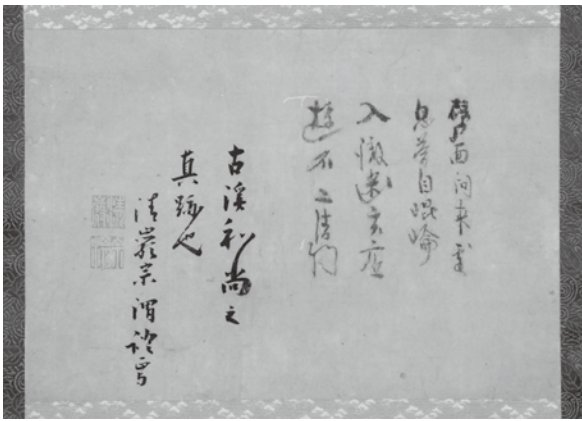
以下、代表的な資料画像とともに資料目録を掲載する。

## 註

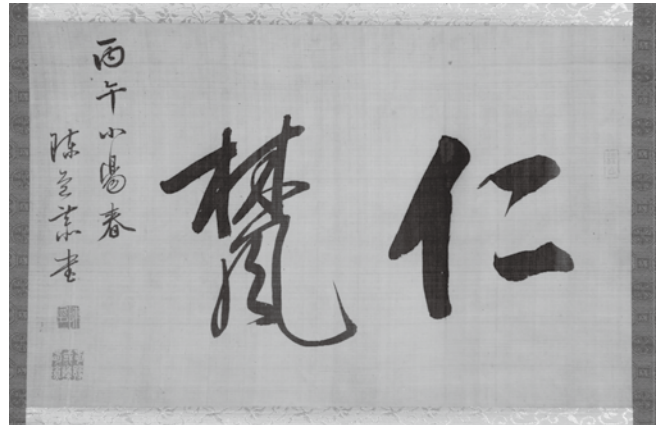
- (1) 前号目録No.110懺堂道壺は成稿時には未詳であったが、黄檗文華殿よりNo.106道元仁明（黄檗山53世）と同一人物であるご教示を賜った。よって113名・219件となる。
- (2) No.7 陳道榮が該当する。明からの渡来僧であるが、宗派を特定することは難しい。
- (3) No.62梁天靈棟・No.63百痴大空が該当する。道号・法諱の四字であるため禅僧と判断した。
- (4) 吉祥寺の「旃檀林」扁額を陳道榮の筆跡とすることは慎重な姿勢を取る必要があるが、以下に旃檀林から連なる本学の沿革を略述する。江戸には吉祥寺旃檀林（駒込）・青松寺獅子窟（愛宕）・泉岳寺学寮（高輪）の3つが曹洞宗の学林として名を馳せていた。明治8（1875）年、曹洞宗は僧侶養成を目的に、青松寺獅子窟を借用し「曹洞宗専門学本校」を開校（狭隘のため翌年吉祥寺旃檀林に移転）。明治15（1882）年には、麻布区北日ヶ窪（現港区六本木6丁目）に専用の校地を取得し、「曹洞宗大学林専門本校」（後に曹洞宗大学林専門学本校）として独立開校。この年を本学開校の年とし、本年（2022年）で140周年を迎えている。その後、大正2（1913）年に北日ヶ窪から荏原郡駒沢村に移転し、同14（1925）年、「大学令」に基づく大学昇格の認可を受け、「駒澤大学」と改称した。（『駒澤大学百二十年史』2002年、駒澤大学百二十年史編纂委員会 等を参照）
- (5) No.101～112は人物未詳ながらも作者名が記されているが、No.113以降は作者名が判読不能または無記名である。本目録では作者名ごとに点数を列記しているが、No.101以降は（ ）内に資料名を記入する形とした。
- (6) No.103～107、No.113が該当する。作者名や画題から僧侶の可能性はあるが、本稿成稿時では保留とした。

（つかだ ひろし 駒澤大学禅文化歴史博物館学芸員）

他宗派僧侶 ※Noは目録と対応、数値は本紙縦×横を表す(単位cm)



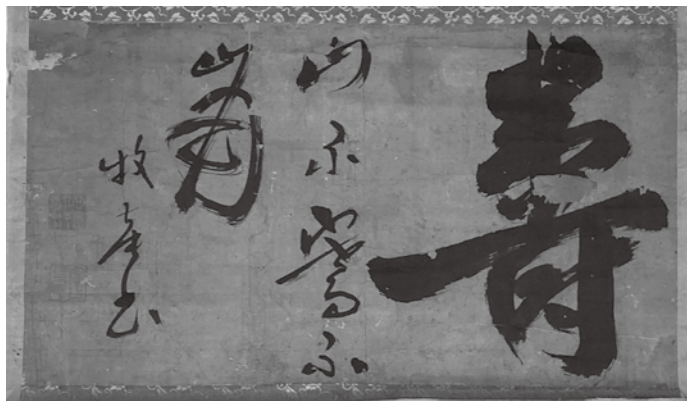
1. 古溪宗陳 紙本 23.6 × 34.1



7. 陳道崇 絹本 25.9 × 40.8



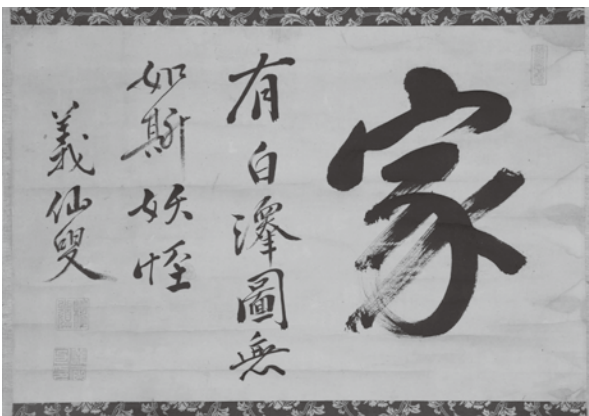
2. 江月宗玩 紙本 106.0 × 24.6



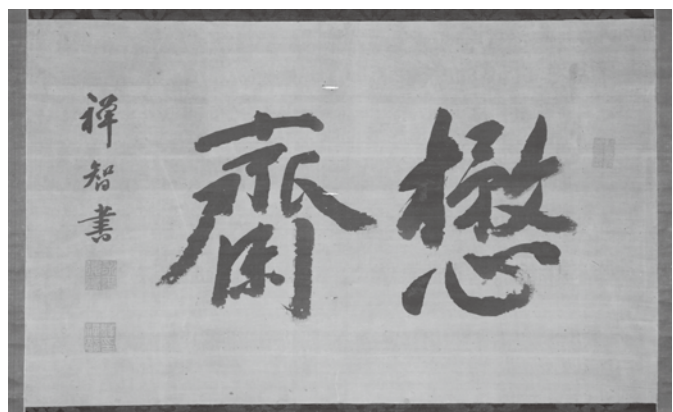
13. 牧庵鞭牛 紙本 28.1 × 49.6



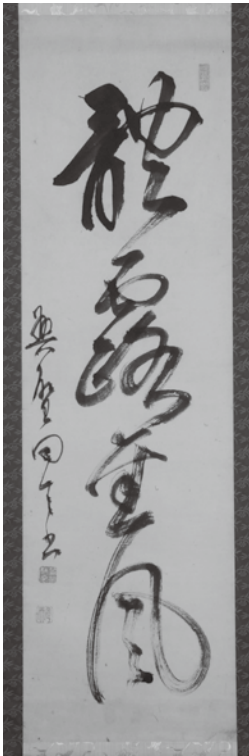
14. 桂洲道倫 絹本 85.2 × 30.0



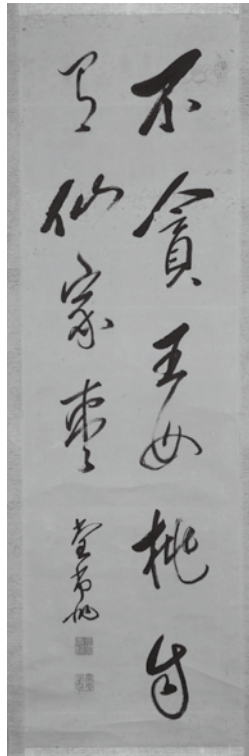
16. 桃嶺義仙 紙本 33.5 × 51.3



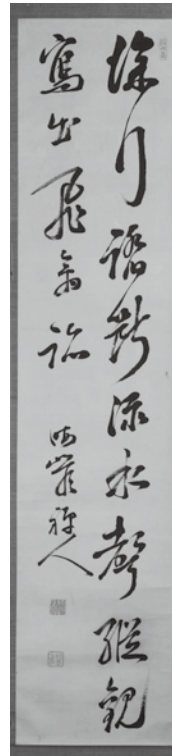
18. 慧門禪智 絹本 34.3 × 56.2



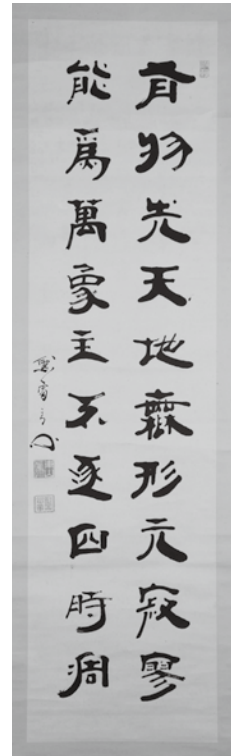
22. 回天慧果  
紙本 96.0 × 28.2



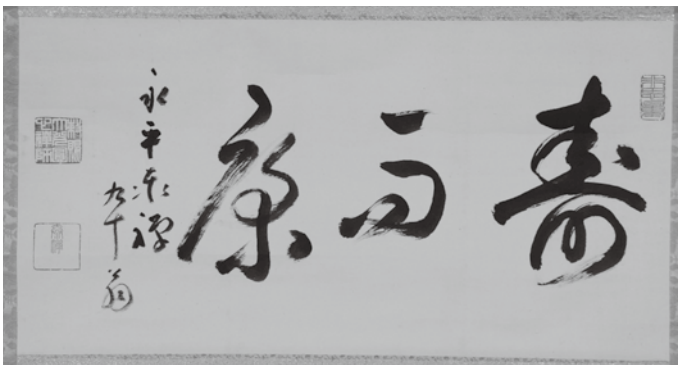
27. 旃崖奕堂 (諸嶽)  
紙本 98.0 × 29.3



29. 晦巖顕高 (辻)  
紙本 133.5 × 29.0



35. 宗淵黙来 (竹田)  
紙本 127.7 × 33.6

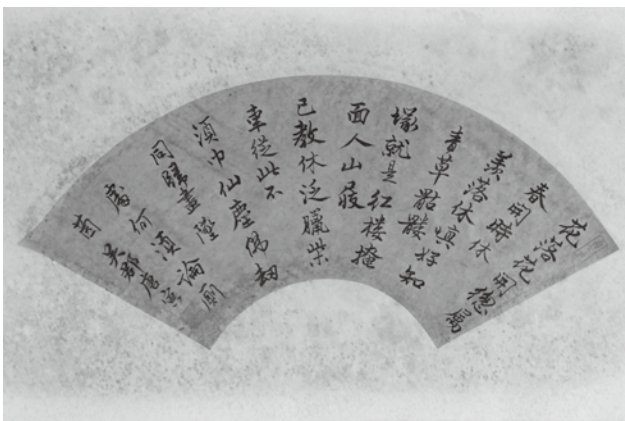


50. 祖学泰禅 (熊澤) 紙本 32.0 × 62.5

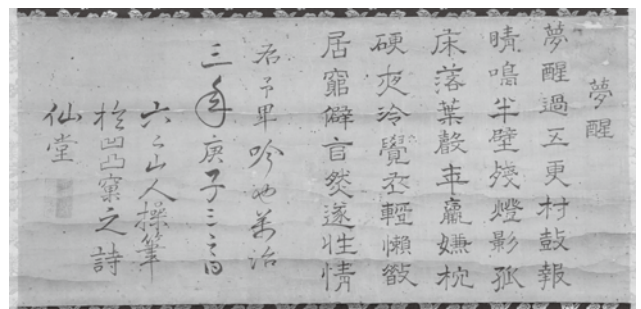


54. 太室無文 (山田) 紙本 54.7 × 88.9

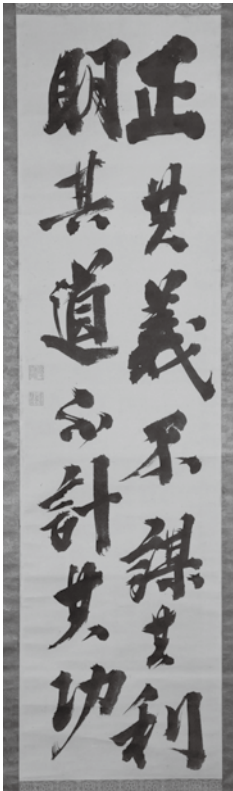
文人その他 ※No.は目録と対応、数値は本紙縦×横を表す(単位cm)



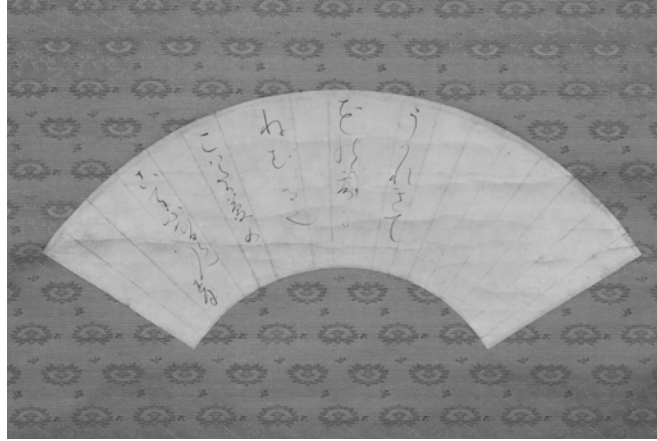
1. 唐寅 紙本 18.5 × 52.0



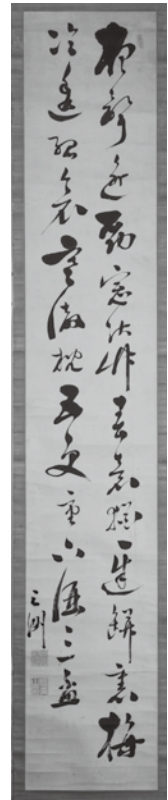
4. 石川丈山 紙本 29.6 × 57.2



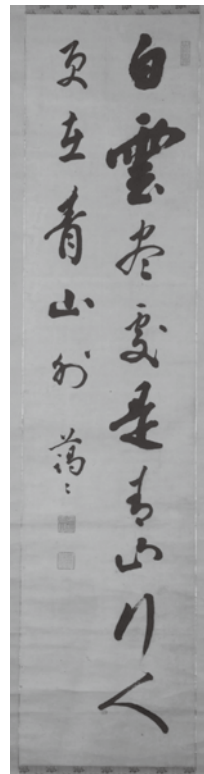
27. 松平不昧 (治郷)  
紙本 104.2 × 27.9



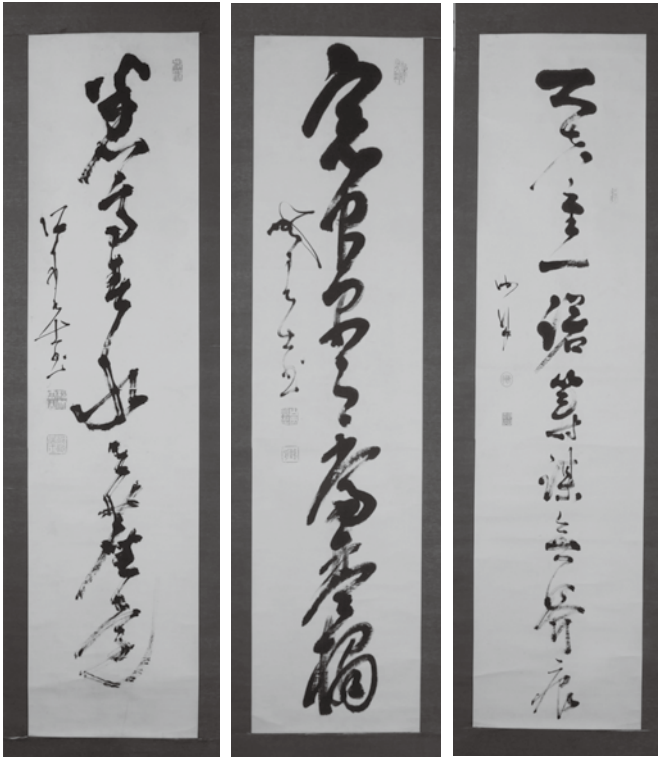
54. 大田垣蓮月 紙本 14.1 × 47.2



65. 長三洲  
紙本 133.5 × 23.5



78. 大内青巒  
紙本 128.1 × 29.6



71. 幕末三舟 (左) 高橋泥舟 紙本 136.8 × 32.2  
(中央) 山岡鉄舟 紙本 137.3 × 32.2  
(右) 勝海舟 紙本 137.3 × 32.2



79. 井上円了 紙本 34.0 × 61.5

## 「望月コレクション」他宗派僧侶墨蹟 資料目録

No.	作者	分類（宗派）	生年	示寂年	主な住持先 （本山のみ）	件数	備考
1	古溪宗陳	臨濟宗	1532	1597	大徳寺117世	1	
2	江月宗玩	臨濟宗	1574	1643	大徳寺156世	1	
3	天祐紹杲	臨濟宗	1586	1666	大徳寺169世	1	
4	天室宗竺	臨濟宗	1604	1667	大徳寺190世	1	
5	玉舟宗璠	臨濟宗	1600	1668	大徳寺185世	1	
6	天倫宗忽	臨濟宗	1626	1697	大徳寺218世	1	
7	陳道栄	明僧	?	17世紀頃		1	「旃檀林」扁額揮毫
8	江峰宗珉	臨濟宗	1653	1707	大徳寺263世	1	
9	照什	真言宗	1663	1736		1	卷子装
10	白隠慧鶴	臨濟宗	1686	1769		1	
11	肅巖宗敬	臨濟宗	1721	1777	大徳寺384世	1	
12	他阿尊如	時宗	1711	1779	遊行寺53世	1	
13	牧庵鞭牛	曹洞宗	1710	1782		1	
14	桂洲道倫	臨濟宗	1714	1794	天龍寺221世	2	
15	一道宗等	臨濟宗	1714	1799	大徳寺377世	1	
16	桃嶺義仙	曹洞宗	?	1818		1	
17	方巖祖永	臨濟宗	1751	1828		1	
18	慧門禪智	曹洞宗	1758	1830		1	
19	延陵丕珣	臨濟宗	1774	1830	妙心寺466世	1	
20	宙宝宗宇	臨濟宗	1759	1839	大徳寺418世	2	
21	日徳	日蓮宗	?	1838-?		1	人物未詳
22	回天慧杲	曹洞宗	1794	1853		1	
23	道本憲寿	真言宗	1765	1858		1	
24	大綱宗彦	臨濟宗	1772	1860	大徳寺435世	2	
25	東海昌峻	臨濟宗	?	1865	円覚寺197世	1	
26	顕道宗昌	臨濟宗	1781	1866	大徳寺451世	2	
27	旃崖奕堂（諸嶽）	曹洞宗	1805	1879	總持寺独住1世	4	うち額装1
28	他阿尊教	時宗	1806	1885	遊行寺59世	1	
29	晦巖顕高（辻）	曹洞宗	1824	1890		1	曹洞宗大学林専門学本校初代総監 駒澤大学内「献鐘碑」碑文を撰文
30	釈宗演カ	臨濟宗	1859	1919	円覚寺207世 同独住2世	1	額装

No.	作者	分類 (宗派)	生年	示寂年	主な住持先 (本山のみ)	件数	備考
31	石蓮実全 (蘆津)	臨濟宗	1850	1921	永源寺140世 同独住9世	1	
32	宗般玄芳 (奥田)	臨濟宗	1848	1922	大徳寺486世 同独住5世	1	
33	函応宗海 (宮路)	臨濟宗	1857	1923	円覚寺210世 同独住3世	3	
34	鄧州全忠 (中原)	臨濟宗	1839	1925		2	
35	宗淵黙雷 (竹田)	臨濟宗	1854	1930	建仁寺369世 同独住5世	1	
36	独山玄義 (橋本)	臨濟宗	1869	1938	相国寺128世 同独住3世	2	
37	全提要宗 (円山)	臨濟宗	1871	1940	大徳寺488世	1	
38	廬山恵行 (関)	臨濟宗	1865	1944	妙心寺578世 同独住13世	2	
39	英宗義雄 (間宮)	臨濟宗	1871	1945	方広寺525世 同独住2世	1	
40	颯川慧恂 (竹田)	臨濟宗	1878	1945	建仁寺419世 同独住6世	1	
41	大休義男 (赤井)	臨濟宗	1872	1949	南禅寺329世 同独住6世	1	
42	寛州宗潤 (井沢)	臨濟宗	1894	1954	妙心寺626世	1	
43	大休宗悦 (峰尾)	臨濟宗	1860	1954	妙心寺585世 同独住18世	2	
44	輟翁宗活 (釈)	臨濟宗	1871	1954		1	
45	寿仙時保 (菅原)	臨濟宗	1866	1956	建長寺236世 同独住3世	3	うち額装1
46	菊僊宗匡 (嶋田)	臨濟宗	1872	1959	南禅寺331世 同独住8世	1	
47	紫山恵温 (足利)	臨濟宗	1859	1959	方広寺526.529世 同独住3世・5世	1	うち未表具1
48	玄峰宣詮 (山本)	臨濟宗	1866	1961	妙心寺632世 同独住21世	5	
49	佐伯良謙	聖徳宗 (法相宗)	1880	1963	法隆寺104世	1	額装
50	祖学泰禅 (熊澤)	曹洞宗	1873	1968	總持寺独住16世 永平寺73世	2	
51	大航宗琢 (古川)	臨濟宗	1871	1968	妙心寺629世 同独住24世	1	
52	別峰宗源 (朝比奈)	臨濟宗	1891	1979	円覚寺215世 同独住10世	3	うち額装2
53	松井日宏	日蓮宗	1893	1985	本能寺127世	1	
54	太室無文 (山田)	臨濟宗	1900	1988	妙心寺639世 同独住26世	1	
55	宗進益州 (竹田)	臨濟宗	1896	1989	建仁寺445世 同独住8世	2	
56	天籟芳山 (赤間)	曹洞宗	1900	1990		1	
57	雲外良憲 (赤星)	曹洞宗	1907	1991		1	
58	瑞岳廉芳 (丹羽)	曹洞宗	1905	1993	永平寺77世	2	駒澤大学内「黙仙寮跡」碑文 を撰文・揮毫
59	禅月翠巖 (余語)	曹洞宗	1912	1996		1	
60	大逸久雄 (安達)	曹洞宗	1918	2009		3	

No.	作者	分類（宗派）	生年	示寂年	主な住持先 （本山のみ）	件数	備考
61	宝円全鏡（館）	曹洞宗	1921	2015		1	
62	梁天靈棟	禅僧 （宗派未詳）	?	?		1	人物未詳
63	百痴大空	禅僧 （宗派未詳）	?	?		1	人物未詳
64	（和綴本） 天台四教集解備忘略					1	写本、上中下3冊

合計 90

## 【凡例】

- ・本目録では墨蹟の作者を示寂年順に配列し、その墨蹟件数を示した。
- ・示寂年が不明の者は、生年や同世代の世系を鑑み、適宜配列した。
- ・分類は、近世以前の僧侶についても便宜上、現在の宗派名に相当する宗派を記した。
- ・主な住持先は、本山の貫首や管長クラスにとどめた。
- ・（ ）内は別号など、No.27以降は俗姓を表す。

## 「望月コレクション」文人その他墨蹟 資料目録

No.	作者	分類	生年	没年	件数	備考
1	唐寅	文人	1470	1524	1	未表具
2	上杉謙信	武将	1530	1578	1	文書写カ
3	董其昌	文人	1555	1636	1	
4	石川丈山	武将・文人	1583	1672	2	うち額装1
5	傅山	文人	1607	1684	1	
6	熊沢蕃山	陽明学者	1619	1691	1	
7	北島雪山	陽明学者	1636	1697	2	
8	林道栄	儒学者	1640	1708	1	
9	貝原益軒	儒学者	1630	1714	1	
10	新井白石	政治家	1657	1725	1	
11	荻生徂徠	儒学者	1666	1728	3	うち屏風装1
12	黄鼎	画家	1650	1730	1	
13	伊藤東涯	儒学者	1670	1736	1	
14	細井広沢	儒学者	1658	1736	2	うち屏風装1
15	長雄耕雲	書家	1688	1749	1	
16	祇園南海	儒学者	1676	1751	1	
17	黄慎	画家	1687?	1768?	1	
18	熊代熊斐	画家	1712	1773	1	



No.	作者	分類	生年	没年		件数	備考
19	三井親和	書家	1700	1782		1	
20	趙陶斎	書家	1713	1786		2	
21	三浦梅園	医師・思想家	1723	1789		1	
22	龍公美	儒学者	1714	1792		3	
23	三村自閑斎	絵師	?-1795	1810?		1	
24	十時梅厓	儒学者・南画家・書家	1749	1804		1	
25	江稼圃	画家	?	1804-?		1	
26	皆川淇園	儒学者	1735	1807		2	
27	松平不昧 (治郷)	政治家・茶人	1751	1818		1	
28	菅茶山	儒学者	1748	1827		1	
29	狩野栄信	絵師	1775	1828		1	
30	頼山陽	思想家	1781	1832		5	うち額装1
31	頼杏坪	儒学者	1756	1834		1	
32	田能村竹田	画家	1777	1835		1	
33	大窪詩仏	漢詩人	1767	1837		1	
34	森徹山	絵師	1775	1841		1	
35	賀茂季鷹	国学者	1754	1841		1	
36	巻菱湖	書家	1777	1843		1	
37	菊池五山	漢詩人	1769	1849		1	
38	篠崎小竹	儒学者・書家	1781	1851		2	
39	千種有功	公家・歌人	1796	1854		1	
40	江川坦庵 (英龍)	政治家	1801	1855		1	
41	藤田東湖	思想家	1806	1855		1	
42	頼聿庵	儒学者	1801	1856		1	
43	広瀬淡窓	儒学者・漢詩人	1782	1856		1	
44	市河米庵	書家・漢詩人	1779	1858		3	
45	梁川星巖	儒学者・漢詩人	1789	1858		2	
46	佐藤一斎	儒学者	1772	1859		2	
47	頼三樹三郎	儒学者	1825	1859		2	
48	①章同瑞 ②陳翕青 ③吳不重		①? ②? ③1801?	①? ②? ③1860?		1	扇面・団扇面3点合装

No.	作者	分類	生年	没年	件数	備考
49	貫名海屋	儒学者・画家	1778	1863	6	うち1点、菅茶山と合装
50	広瀬旭荘	儒学者	1807	1863	1	額装
51	佐久間象山	思想家	1811	1864	1	未表具
52	高島秋帆	砲術家	1798	1866	1	
53	日根対山	画家	1813	1869	1	
54	大田垣蓮月	歌人・尼僧	1791	1875	2	
55	木戸孝允	武士・政治家	1833	1877	1	
56	西郷隆盛	武士・政治家	1828	1877	2	
57	菊池海荘	商人・漢詩人	1799	1881	1	
58	趙之謙	書家・画家・篆刻家	1829	1884	1	
59	卷菱潭	書家	1846	1886	1	
60	山岡鉄舟	武士・政治家	1836	1888	5	うち屏風装2
61	小野湖山	漢詩人	1814	1890	1	屏風装
62	三条実美	政治家	1837	1891	2	うち1点三条実万と対幅
63	王琴仙	画家・書家	?-1877	1891-?	1	
64	山田顕義	政治家	1844	1892	1	
65	長三洲	漢学者・書家	1833	1895	1	駒澤大学内「猷鑑碑」碑文を揮毫
66	恭親王(愛新覚羅奕訢)	清皇族	1833	1898	1	
67	勝海舟	武士・政治家	1823	1899	1	
68	品川弥二郎	政治家	1843	1900	1	
69	福沢諭吉	思想家・教育者	1835	1901	1	
70	李鴻章	政治家	1823	1901	5	
71	幕末三舟 ①山岡鉄舟 ②勝海舟 ③高橋泥舟	武士・政治家	①1836 ②1823 ③1835	①1888 ②1899 ③1903	1	三幅対
72	田能村直入	画家	1814	1907	2	うち額装1点
73	兪樾	学者・文人	1821	1907	1	
74	金井之恭	政治家・書家	1833	1907	1	
75	伊藤博文	政治家	1841	1909	1	
76	大鳥圭介	学者・教育者	1833	1911	1	
77	東久世通禧	政治家	1834	1912	1	

No.	作者	分類	生年	没年	件数	備考
78	大内青巒	仏教学者	1845	1918	1	駒澤大学内「覚仙坦山老師之碑」碑文を撰文
79	井上円了	仏教哲学者・教育者	1858	1919	1	
80	肅親王 (愛新覚羅善耆カ)	清皇族	1866	1922	1	
81	大島義昌	軍人	1850	1926	3	
82	頼潔	漢学者	1860?	1926?	1	
83	後藤新平	政治家	1857	1929	1	
84	東郷平八郎	軍人	1848	1934	2	
85	西園寺公望	政治家	1849	1940	1	
86	山内培軒 (政銓)	軍医・盆栽研究者	1851	1936-?	1	
87	金子堅太郎	政治家	1853	1942	1	
88	小山栄達	画家	1880	1945	1	
89	大島健一	軍人・政治家	1858	1947	1	
90	松井石根	軍人	1878	1948	1	
91	青木月斗	俳人	1879	1949	1	
92	潘齡皋	書家?	1867	1954	1	未表具
93	齊白石	画家・書家	1864	1957	1	
94	小野素文	画家	1877?	1967	1	
95	菊地素石	画家・書家	1879	?	1	
96	堅山南風	画家	1887	1980	1	
97	林散之	画家・書家	1898	1989	1	額装
98	後藤志朗	画家	1924	1992	1	
99	愛新覚羅毓嶠	書家	1923	2016	1	
100	李源海	画家	1948	存命	1	

(以下、人物未詳分)

101	李玉 (梅官女図)		?	?	1	清乾隆代カ
102	周濂薰 (二行書)		?	?	1	清朝末期
103	飛一 (宝珠図)	僧侶カ	?	1899-?	1	明治32 (1899) 年の年紀あり
104	拝雪白 (達磨葉上月見図)	僧侶カ	?	1930-?	1	昭和5 (1930) 年の年紀あり
105	大道園主天然 (達磨画賛)	僧侶カ	?	1931-?	1	昭和6 (1931) 年の年紀あり
106	亀山 (達磨画賛)	僧侶カ	?	?	1	

No.	作者	分類	生年	没年	件数	備考
107	明屋（松画賛）	僧侶カ	?	?	1	
108	赤城山人（王維漢詩）		?	?	1	
109	王雀笙（一行書）		?	?	1	
110	張弘琮（竹岩図）		?	?	1	
111	紫水散人（一行書）		?	?	1	
112	幸次カ（和歌）		?	?	1	
113	（達磨画賛）	僧侶カ			1	
114	（墨蹟「吾誰欺」）				1	
115	（墨蹟「和如春風…」）				1	未表具
116	（墨蹟「花雑重々樹…」）				1	額装
117	（菩薩坐像）				1	
118	（扇面2点合装）				1	
119	（短冊・和歌等9点合装）				1	
120	（和歌）				1	
121	（和歌）				1	
122	（梅林図）				1	
123	（雪中僧図）				1	
124	（墨蹟「清風山荘」）				1	額装
125	（六曲一双屏風）				1	屏風装
126	（「奉天誥命…」）				1	卷子装（清道光帝勅書） 道光25（1845）年の年紀あり

## 【凡例】

- ・本目録では墨蹟の作者を没年順に配列し、その墨蹟件数を示した。
- ・没年が不明の者は、活躍が認められる年代を鑑み、適宜配列した。
- ・分類は生業上主なものを記した。ただしここに記した分類以外の側面を持つ者も多いことをお断りしておく。
- ・No.101以降（人物未詳分）は、参考までに資料名を（ ）内に記入した。